

気仙沼市民に愛されるご当地ヒーローの提案

(気仙沼高校・2年4組33番)

8 働きがいも
経済成長も



1. 目的

気仙沼市民の方が地元の魅力を再認識できるようにご当地ヒーローを実現させるまでの過程を明らかにする

2. 背景

■ご当地ヒーローは地域に良い効果を与える
(経済効果、PR活動、住民の地域愛向上)



実際にご当地ヒーローを考えることで、地域貢献を目指すとともに、地域のために何かを生み出すにはどんなことが必要かを知る

4. まとめ

地域に何かを生み出すために必要なこと

- その地域の素材を生かせるアイデアを探す
- 専門的な方の力添えをいただきつつ、アイデアを具現化する
- 地域へのメッセージ、それを通して地域に何をもちたしたいのかを明確にすることが重要

今後の展望

☆イガスペードの認知度向上と商品化を促進する

- デザイナーさんとも話し合い、ポスターやステッカーなど形あるものを作る
- それをお店の方などに売り込みをしていく

3. 調査方法

- (i) テーマを明確にするための聞き取り調査
- (ii) デザイナーさんとのミーティング
- (iii) 実際に市民へプレゼン

○今後の展望

(i) テーマ

紫神社前商店街のSさんへの聞き取り調査

○内湾地区で働く方の思い

- 海の町としてもっと盛り上げたい
- 町に賑わいを取り戻したい



▲写真1 紫神社前商店街のSさんへの聞き取り調査の様子

→ 海の魅力を伝え、人と人の繋がりを作る存在を目指す

景色 グルメ
漁師さん
...など

参考文献

- 海老名保『「超神ナイガー」を作った男』2009. WAVE出版.
- 石井龍太『多様化するローカルヒーローの認識と実態』2015城西大学紀要(11):109-132.

ご協力いただいた方々

- ・宮城大学 N先生
- ・紫神社前商店街 Sさん
- ・グラフィックデザイナー Oさん
- ・まるおオフィス Mさん
- ・発表を評価してくださった市民の皆さん

(ii) デザイン

デザイナーのOさんとオンライン会議を実施



○デザイナーさんとのイメージの共有

- (i)で決定したヒーローの「テーマ」
- 私自身のこだわり(取り入れたい海関連のもの)
- どの年齢層の人でも受け入れやすいデザインに(可愛らしさとカッコよさのバランス)



「気仙沼の皆と町を守るヒーロー！」

イガスペード

が完成！

※図 イガスペード全身、武器 (イラスト:Oさん)

(iii) プレゼン

マイプロジェクトアワードにてプレゼンを実施



▲写真2 発表の様子

- ◆市民の方の意見
「かっこいい」
「応援したい」
- ◆気仙沼市の企業の方の意見
「今後、何かやってみよう」